

名称等	へだたちばなを用いた新商品の完成報告
実施日時	令和元年5月13日（月）10時00分～
場所	沼津市役所 4階 市長応接室
担当	沼津市 農林農地課
連絡先	055-934-4751
訪問者	戸田森林組合 代表理事組合長 長倉建治（ナガクラケンジ） 沼津市地域おこし協力隊 奥田薫樹（オクダマサキ） KAKEGAWA FARM BREWING 代表取締役 杉浦健美（スギウラタケミ） 株式会社 光徳 代表 山田隆継（ヤマダタカツグ）

1 内容

沼津市戸田地区において、戸田森林組合、生産農家、販売加工業者、商工会等が一体となり、タチバナの6次産業化に取り組んでいます。

本件は、下記商品の完成を市長に報告するものであります。

2 目的

商品PR及びタチバナの知名度向上を図る。

3 商品概要（こらっサイダー）

沼津市戸田発のご当地サイダーで、株式会社光徳が商品開発しました。

「こらっさい」とは戸田の方言で「来て下さい」という意味です。

へだたちばなの果実を使用し、爽やかな酸味とタチバナの香り、程よい甘みのバランスを何度も試行錯誤して完成しました。内容量340ml。

4 商品概要（タチバナホワイト）

希少なへだたちばなの果皮を使用したクラフトビールで、KAKEGAWA FARM BREWING が商品開発しました。

爽やかな香りと、飲み終えた後のタチバナの微かな苦みが特徴で、クラフトビールの王道であるホワイト系に仕上がっています。内容量300ml。

5 へだたちばなについて

タチバナは環境省の指定するレッドデータカテゴリにおいて準絶滅危惧種に指定されている日本の柑橘の原種であり、日本書紀・古事記に不老長寿の実と記され日本の神話に深いつながりを持つ植物です。

沼津市戸田地区は、タチバナの北限自生地であり、長年の保全保護・普及の取り組みによって国内最大の産地となっています。

※当日は、新商品の試飲が可能です。

この機会に是非お越しいただければ幸いです。

こらっサイダー



タチバナホワイト

